

伊集院保健所感染症情報

2023年第27週（令和5年7月3日～令和5年7月9日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippe@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症



インフルエンザとヘルパンギーナの流行発生警報発令中！

基本的な感染対策（換気、手指消毒、咳エチケット、混雑した場面や重症化リスクがある方と接触する際のマスク着用、共用部分の消毒等）をもう一度確認しましょう！

体調が悪いときには無理に出勤・登校せずお休みし、医療機関を受診しましょう！

定点医療機関【インフルエンザ5、小児科3、基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第24週	第25週	第26週	第27週	先週からの増減	第26週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	24.60	46.00	35.80	56.60	↗	20.07	↗
COVID-19	-	-	-	8.20	11.40	7.00	14.00	↗	13.48	↗
咽頭結膜熱	3	1	-	1.67	0.67	0.00	0.00	→	0.45	↓
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	0.33	0.33	0.00	0.00	→	0.89	↗
感染性胃腸炎	20	12	-	0.33	0.00	0.00	0.00	→	3.72	↓
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.08	↗
手足口病	5	2	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	1.23	↗
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.09	↗
突発性発しん	-	-	-	0.67	0.00	0.00	0.33	↗	0.17	↓
ヘルパンギーナ	6	2	-	3.67	8.00	4.67	4.67	→	11.00	↓
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.08	→
RSウイルス感染症	-	-	-	2.00	2.67	4.67	3.67	↓	4.36	↗
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（かっこ内は本年の累積数）			該当なし							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし、注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

TOPIC 感染症等発生時の保健所への報告について

厚生労働省通知「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成17年2月22日付け）において、社会福祉施設及び介護老人保健施設等は、感染症や食中毒の発生時には迅速で適切な対応を行うとともに、市町村等の社会福祉施設等主幹部局と保健所へ報告することとなっております。報告する基準は以下のとおりですので、保健所への報告をお願いします。

ア. 同一の感染症若しくは食中毒による又はそれらによると疑われる死亡者又は重篤患者が1週間に2名以上発生した場合

イ. 同一の感染症若しくは食中毒の患者又はそれらが疑われる者が10名以上又は全利用者の半数以上発生した場合

ウ. ア及びイに該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

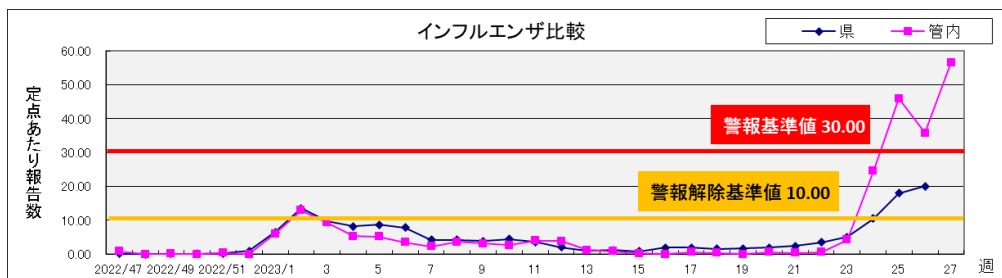
「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成17年2月22日付け）



● 注意すべき感染症

・インフルエンザ

今週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、前週の179人（定点あたり35.80）から104人多い283人（定点あたり56.60）



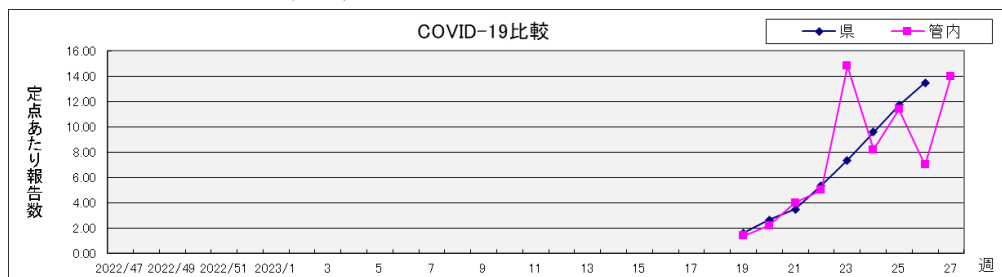
でした。年齢別では、10～14歳（77人）、8歳（32人）、4歳（31人）の順に多くなっています。

小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあります、それぞれ注意が必要です。

☆インフルエンザ罹患後の登校基準：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

・COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

今週の伊集院保健所管内におけるCOVID-19の報告数は、前週の35人（定点あたり7.00）から35人多い70人（14.00）でした。年齢別では、10～14歳（12人）、30～39歳（9人）、15～19歳（8人）の順で多い報告でした。

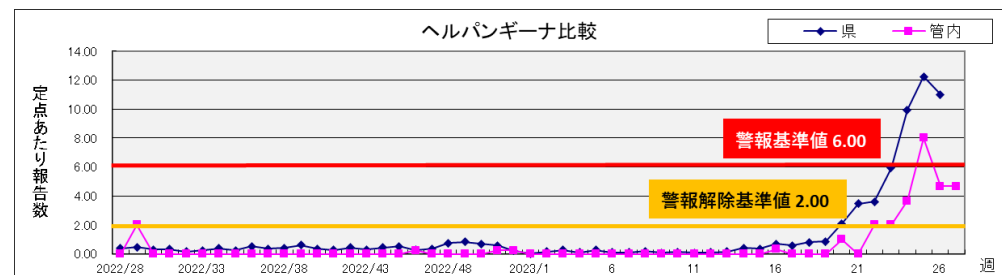


年齢別では、10～14歳（12人）、30～39歳（9人）、15～19歳（8人）の順で多い報告でした。

☆新型コロナ療養の目安：発症日（無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日）から5日を経過し、かつ症状が軽快して24時間経過するまで（学校保健安全法も同様）。また、発症日から10日間はマスクを着用し、周りに感染させないようにしましょう。

・ヘルパンギーナ

今週の伊集院保健所管内におけるヘルパンギーナの報告数は、前週14人（定点あたり4.67）と同数でした。年齢別では、3歳（4人）、2歳・5歳（各3人）、4歳（2人）の順で多い報告でした。



ヘルパンギーナは、1～4歳くらいまでの乳幼児がかかりやすい、夏かぜの一種です。咳の時のしぶきや便にウイルスが排出されます。オムツ交換などの後には石けんによる手洗いをきちんと行いましょう。

- ☆換気、咳エチケット、流水・石けんによる手洗いかアルコール製剤による手指消毒を心がけましょう。
- ☆共用部分（手すり、ドアノブ、おもちゃなど）を消毒しましょう。
- ☆体調が悪いときは、無理に出勤・登校せず、お休みしましょう。
- ☆十分な休養とバランスのとれた栄養をとりましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況

7/3～7/9（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

管内の小・中学校において、インフルエンザによる学級閉鎖や学年閉鎖が報告されています。

また、保育所等においても集団発生がみられます。

※出席停止を命じた日別の人数

疾患名 自治体名	インフル エンザ	インフル エンザA型	新型コロナ 感染症
日置市	150	7	15
いちき串木野市	30	51	10
三島村	0	0	0
十島村	0	0	0
計	180	58	25